

※赤字箇所を追記しました。(令和6年3月28日)
※赤字箇所を一部修正しました。(令和6年4月9日)

京都大学複合原子力科学研究所教員公募について

令和6年1月22日

以下の要領により、教員の募集を行います。

当研究所は、原子炉を利用した実験及びこれに関連する研究を行うことを目的として設置され、共同利用・共同研究拠点として認定された研究所であり、原子力基礎工学研究部門、粒子線基礎物性研究部門、放射線生命科学研究部門、安全原子力システム研究センターおよび粒子線腫瘍学研究センターの3研究部門(17研究分野・1客員分野)、2研究センター(5研究分野)を構成し研究を推進しています。

今回の募集は、放射線生命科学研究部門の教授として、次世代創薬基盤技術(抗体医薬品、核酸医薬品、機能性小分子化合物、遺伝子細胞治療、新規DDSなど)に係る基礎研究を通じて、当研究所の放射性物質取扱施設、多様な放射線源を利用して、放射線感応性化合物・放射線医薬品の創出を目的とする新たな研究分野を開拓し、本研究分野に関する共同利用・共同研究拠点としての活動にも貢献できる人材を募るものです。

募 集 要 項

I. 募集人員等

職名及び人数	研究部門等	職 務 の 内 容	必要とされる要件等
教授 1名	放射線生命科学研究部門(粒子線生物学研究分野)	次世代創薬基盤技術を用い、放射線感応性化合物・放射線医薬品の創出を目的とする新たな研究分野を担当する。また、当研究所における本研究分野に関連する共同利用および共同研究を推進し、学生の教育指導*を行う。	特になし

*: 京都大学大学院・理学研究科・生物科学(動物学系)専攻(協力講座)を担当予定。

II. 提出書類

1. 本人による直接応募の場合

- (1)履歴書(市販されている通常規格の用紙を使用のこと。)
- (2)研究歴の概要
- (3)研究業績リスト(査読付原著論文、査読付プロシーディングス論文(学会開催に連動した特集号も含む)、要旨のみ査読のプロシーディングス、総論・解説、著書、講演(国内・国際・招待口頭・一般口頭・ポスターを明記)その他に分類し、日本語のものはその旨を明記すること。)
- (4)主要な論文10編以内(共著の場合は、応募者の役割を明記すること。)
- (5)外部研究資金の獲得状況一覧(資金制度・研究費名、代表/分担の別、研究経費額(代表のみ)、期間、研究課題名を明記のこと。)
- (6)推薦状(自薦も可)
- (7)応募理由を記した書類(応募理由に加え、上記職務の内容における研究計画及び抱負を記載すること。)
- (8)その他(受賞歴、学会活動、特許取得、社会活動など。研究歴について照会可能な方複数名について氏名・連絡先を記載すること。)
- (9)提出書類については(1)、(6)は紙媒体、それ以外は電子データとして収録したCD-ROMあるいはUSBメモリを提出すること。

2. 第三者による推薦の場合

(1)推薦状

推薦を受けた場合、人事選考委員会から被推薦者に対しその旨連絡し、必要書類を提出していただきます。

III. 募集締め切り

令和6年4月26日（金）必着のこと。（午後5時まで受付）

IV. 男女共同参画

本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）第8条の規定に基づき、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性の採用を優先します。

また、出産、育児、介護等で研究を中断していた期間については、履歴書に記載してください。期間中の業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなして審査を行います。

V. 提出先及び問い合わせ先

提出先：〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目 京都大学複合原子力科学研究所

総務掛気付 人事選考委員会 TEL: (072) 451-2310

（「放射線生命科学研究所」（粒子線生物学研究分野）教授応募関係書類」と表記（朱書）し、郵送の場合は書留にすること。）

問い合わせ先：粒子線腫瘍学研究分野 教授 鈴木 実

TEL: (072) 451-2390 E-mail: suzuki.minoru.3x@kyoto-u.ac.jp（*を@に変えてください）

VI. 選考

複合原子力科学系会議における選考の上、採否が決定次第、本人宛に通知します。なお、選考の途中で必要に応じてヒアリングを行うことがありますのでご承知ください。適任者がいない場合には最終候補者を選考しないことがあります。

VII. 任用予定日及び勤務地

採用決定次第なるべく早い時期・大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目（変更の範囲）大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等において勤務する。

VIII. 勤務形態

専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当）

専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30~17:15 勤務（休憩 12:00~13:00）

超過勤務を命じる場合あり

休日：土・日曜日、祝日、年末年始および創立記念日

IX. 任期

無し

X. 給与・手当等

本学支給基準に基づき支給

XI. 社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

XII. 試用期間

あり（6ヶ月）

XIII.その他

複合原子力科学研究所の研究組織と所属教員名、研究内容等については、
研究所ホームページ(<https://www.rri.kyoto-u.ac.jp>)を参照してください。

採用後は、複合原子力科学系に所属し、複合原子力科学研究所において勤務する。

京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。